

団体②

E S Dまちプロジェクト防災応援隊

～学校防災活動拠点事業～

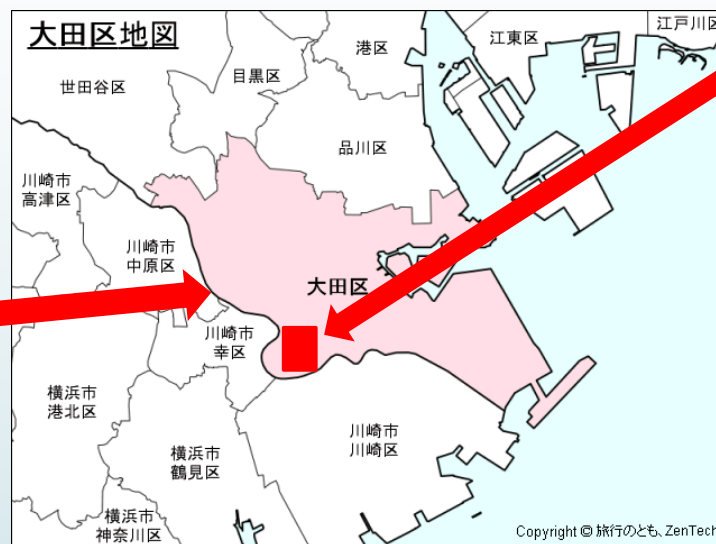
大田区立南六郷中学校

# 大田区立南六郷中学校

東京都



南六郷中学校区



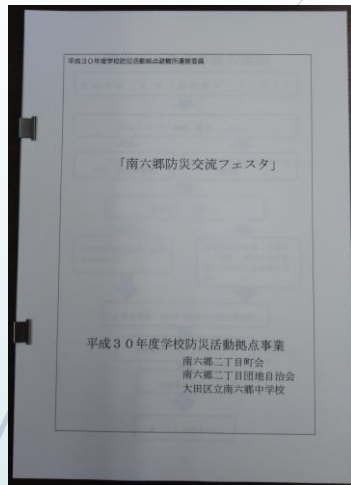
○大田区

- ・多摩川の河口、東京湾岸、東京23区最南に位置する。
- ・東京の縮図：ものづくりの町（下町ロケット）、高級住宅街、下町気質、漁業、羽田空港

○南六郷中学校

- ・大田区最南（多摩川、神奈川県川崎市と隣接）に位置する。
- ・大田区立中学校で最も生徒数（600名）が多い。校区に4つの小学校がある。

# 大田区学校防災拠点マニュアル



## 拠点本部

本部長 1名 (町会長・自治会長)  
副本部長 2名 (校長、町会長・自治会長)

- ・拠点本部の運営
- ・重要問題への対応

総括班  
班長 1名 副班長 2名

- ・企画・調整担当
- ・施設管理担当
- ・学校連携担当
- ・ボランティア調整担当

避難所班  
班長 1名 副班長 2名

- ・避難所管理担当
- ・給食・物資配分担当
- ・物資管理担当
- ・生活管理担当
- ・要援護者支援担当

情報班  
班長 1名 副班長 2名

- ・情報収集・集約担当
- ・情報伝達担当

地域活動班  
班長 1名 副班長 2名

- ・地域情報連絡担当
- ・地域見守り担当
- ・地域復旧担当
- ・救急・救護担当

# 昨年度のチャレンジプラン取組

「南海トラフ巨大地震を想定」した学校防災拠点訓練  
(防災フェスタ)

## テーマ1

学校から往復約2.5km離れた  
病院まで傷病者移送



## テーマ2

初期消火訓練 (D級ポンプ)



## テーマ3

避難所運営の機能充実



# 昨年度の成果と課題

## 成 果

- ・ 大田区学校防災拠点活動が推進できた。
- ・ 避難所運営を通して、各分担体制を確認できた。
- ・ 参加者が顔見知りになることができた。

## 課 題

- ・ 参加生徒が主体的に活動する場面が少なかった。
- ・ 中堅世代（40代）の参加者がゼロだった。
- ・ 津波等の水害に対する備えがさらに必要である。



# 今年度のチャレンジプラン取組

「水害」を想定した学校防災拠点訓練（防災フェスタ）

## テーマ1

中学生地域防災ボランティア組織  
を結成（南六郷中レンジャー隊）



## テーマ2

中堅世代（30~40代）の防災フェスタ参加率向上

## テーマ3

水害ハザードマップに対応した避難所運営

# 南六郷中レンジャー隊

## 募集

全校集会、学校便りで  
呼びかけ（18名が集う）

## 上級救命講習受講

8時間の講習受講

心肺蘇生・応急処置・筆記試験

## D級ポンプ消火訓練

蒲田消防署の協力で

4回の訓練指導を受ける



# 中堅世代への呼びかけ

## 防災訓練参加を通じた呼びかけ

防災拠点地域及び自治体主催の防災訓練へ南六郷中レンジャー隊が参加し呼びかけを行う

(南六郷2丁目町会、南六郷2丁目団地自治会、東六郷1丁目町会、六郷出張所)



手順良くAEDを操作



中学生もがんばっています

**秋の防災訓練報告**

防災訓練を控え災害対策本部六部門は早くから部会を重ね、用具、用材点検や確認を重ねてきました。しかし訓練当日は台風接近余波により天候悪化が予測され本部は急遽屋外訓練から集会室に変更しました。訓練は午前九時から二号棟集会室で蒲田消防署六郷出張所員、第六分団員指導によりAEDによる心肺蘇生法を主な訓練にし、その後骨折、捻挫の応急手当での三角巾使用法を学びました。AED操作では参加された多くの方が機器に触れ操作を体得されました。不時の緊急事態に遭遇されましたら近くの方に声掛けし、習得された心肺停止時AED操作をしてください。

訓練では居住者、南六郷中学藤原校長引率の生徒たちの真摯な学び方に賞賛の声があがりました。関係機関から六郷特別出張所中島副所長、UR都市機構橋佐々木課長、都議、区議が参加されました。手狭な会場でしたが参加者は百二十名を超えました。集会所前の通路では防災用具、器材、簡易トイレ用具を展示、十時半に室内での訓練終了。その後各部員、ボランティア、その役員で本日の訓練所感を話し合いました。訓練を重ねることにより災害時各自の対応、対処が前進する時期待しております。

## P T A と連携した保護者への呼びかけ

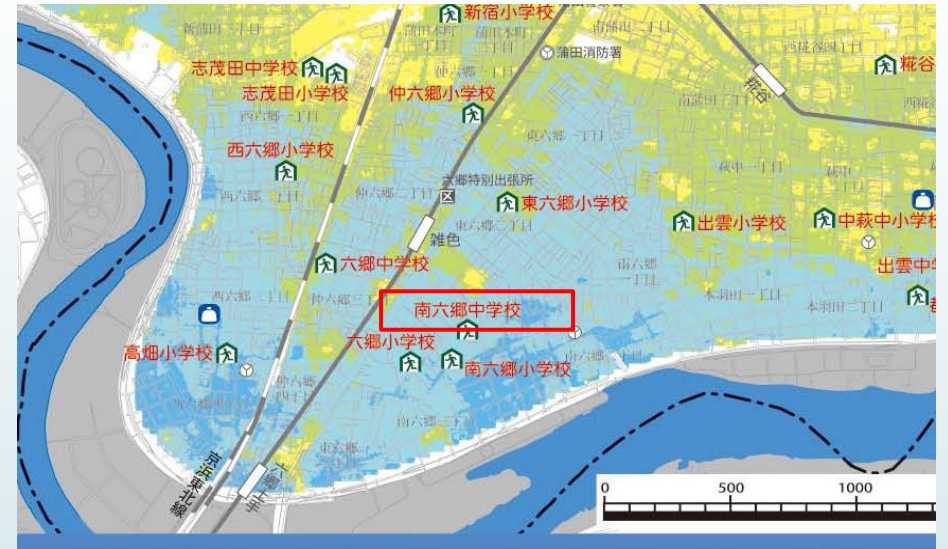


# 南六郷防災フェスタ

## 風水害被害ハザードマップ作成

南六郷2丁目団地自治会、南六郷2丁目町会、  
南六郷中レンジャー隊でハザードマップを作成

- ・ 2日間の総雨量が457mmに及ぶ大雨が降った場合  
多摩川が氾濫し1.0m~2.0mの  
**浸水**が予想される。



## 南六郷防災フェスタを終えての課題

- ・ 1階が全て浸水するため1階にある  
備蓄倉庫や職員室が機能しない。
- ・ 教職員の動静にシュミレーションが必要。



# 今年度の成果と課題

## 成 果

- ・南六郷中レンジャー隊の活動により防災フェスタに参加した他の生徒たちに主体性が見られるようになった。
- ・防災フェスタに保護者を中心とした中堅世代の参加者が増えた。
- ・大田区の風水害ハザードマップで示された箇所以外に被害が想定される場所が分かった。

## 課 題

- ・地域防災活動はまだまだ高齢者に頼るところが多い。中堅世代の防災訓練参加には、PTAを核とした保護者とさらに協議を進める必要がある。
- ・南六郷中レンジャー隊の防災スキルを高めるための訓練機器の経費確保や防災訓練引率等の人的手当てが厳しい。



ご清聴ありがとうございました